

# 生ごみリサイクルをはじめよう③

## 畑に置くためのコンポストを準備しよう

畑がある方におすすめの生ごみリサイクルです。

### ●設置型コンポスト

コンポストは2基以上用意すると便利です。

1基目のコンポストに生ごみを投入していき、中身が返しにくくなったら、2基目に移り、生ごみの投入を始めます。1基目は生ごみが見えなくなるまで水分の調整をしながらかき混ぜて、熟成させます。

#### <水分調整をしましょう>

生ごみの水分飛ばしのためと、空気入れのために、よくかき混ぜます。

生ごみの分解や堆肥化には良い微生物が活躍しますが、乾燥しすぎると活躍しなくなるので、水分調節が必要です。



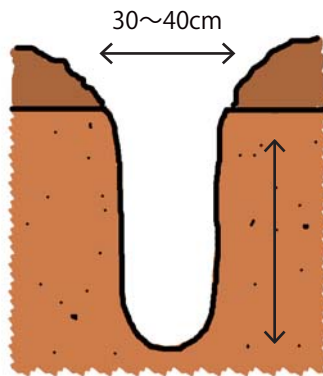
設置型コンポスト

白カビ発生は  
堆肥化のしるしだよ



### ●地面に穴を深く掘る

- ①直径が30~40cm、深さが50cm以上の穴を掘ります。



深さ50cm以上

畑の肥料を作るためには浅掘りでもよいですが、大量の生ごみを減らすためには深掘りをします。将来、ごぼうや大根が育つようなやわらかな土になります。

- ②米ぬかをまぶした生ごみを入れます。



- ③生ごみや畑の草などの上に、土を薄くかけます。



- ④②と③をくり返して、生ごみと土の層を作っていきます。普段は雨を防ぐため、バケツやシートなどでふたをします。



生ごみ 土

- ⑤穴がいっぱいになった様子



- ⑥約2ヶ月後、土化した様子

